

施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

財政運営								主管課：財政調整課							
市税等納付コールセンター事業		現年度課税の滞納整理を強化し収納率の向上、収納額の増加及び累積滞納を防止し、安定した財源確保を図るため、現年度課税分に特化し電話等による催告業務を民間委託により行うものです。													
担当課	区分	R1当初予算			R1決算見込	R1職員給与費(目安)			R2当初予算	R2特定財源			R2一般財源		
税制課	継続	4,530			4,529	660			4,739	0			4,739		
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標				H30実績	R1実績	R2目標				
電話催告件数(件)	5,932	7,003	8,000	催告後2か月以内に納付された件数(件)				3,221	4,863	5,000					
文書催告件数(件)	2,305	4,346	-	現年度課税の徴収率(%)※参考				99.32	99.32	99.32					
R1年度の取組みと評価_改善点							R2年度の現状_課題_取組み								
平成30年度に開始した本事業の効果を踏まえ、令和元年度から3年度までの3か年事業とし、事業者との連携強化を図るため、事業報告・検討会を毎月行いました。検討会における意見や提案から、架電率の向上のため電話帳ソフトの導入や架電時間帯の工夫を行い前年度と比較し架電率が向上しました。今後も本事業を活用した、より効果的な滞納整理の検討が必要です。							コールセンターでの架電催告は、電話番号の入手が全件に及ばないことや、相手方の着信拒否などにより架電率は頭打ちとなってしまうため、不在着信の方に対して行う文書催告の増加が今後見込まれます。								

資産活用								主管課：財産活用課							
本庁舎施設管理計画事業		本庁舎建設から30年以上が経過し、老朽化していることから、設備の更新を行うものです。令和2年度受変電設備改修等 令和3年度 受変電設備改修、駐車場整備工事等													
担当課	区分	R1当初予算			R1決算見込	R1職員給与費(目安)			R2当初予算	R2特定財源			R2一般財源		
財産活用課	継続	32,196			25,324	6,592			18,044	13,668			4,376		
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標				H30実績	R1実績	R2目標				
改修工事費(千円)	0	18,748	14,090	改修等必要箇所数(件)				15	12	11					
R1年度の取組みと評価_改善点							R2年度の現状_課題_取組み								
・庁舎設備について定期点検を実施しました。 ・本庁舎建設から30年以上が経過し、老朽化していることから設備更新や改修の検討を進めました。 ・令和元年度は、第1庁舎トイレ改修、議員控室改修、駐車場整備工事を実施しました。							・庁舎設備が経年劣化等により修繕箇所が増加しています。 ・庁舎設備について、計画的に改修を行う必要があります。 ・令和2年度は、受変電設備改修、高濃度PCB処分を行います。								

ファシリティマネジメント推進事業		各種FM施策を実施することで、市全体の資産の質を向上させ、最適化を図るとともに、施設の改修等営繕に関する設計・監督を行い、長寿命化を図るものです。													
担当課	区分	R1当初予算			R1決算見込	R1職員給与費(目安)			R2当初予算	R2特定財源			R2一般財源		
財産活用課	継続	1,319			1,196	18,871			1,319	1,319			0		
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標				H30実績	R1実績	R2目標				
ファシリティマネジメント施策の実施件数(件)	35	36	37	ファシリティマネジメント施策による歳入(千円)				11,783	7,840	7,918					
改修等営繕に係る設計・監督実施件数(件)	38	39	40												
R1年度の取組みと評価_改善点							R2年度の現状_課題_取組み								
・ESCO事業・包括施設管理業務委託・有料広告、第5回事業者提案制度などの各種FM施策を民間企業等と連携しながら進めました。 ・また、学校以外の公共施設の改修等の営繕に係る設計・現場監理を行いました。 ・施策の展開により事業の拡大が図られ、歳入面では独自財源の確保などの効果が出ています。 ・資産の活用面では官民連携を引き続き行い、施設の長寿命化に寄与する改修を進めていく必要があります。							・各種FM施策を実施することにより、市の資産を十分に活用できています。 ・また、施設の改修設計・監理を行うことで長寿命化が図られています。 ・現在取り組んでいるFM事業を継続的に推進します。 ・第5回事業者提案制度の採用案件について、新たに事業化すべく協議を進めます。								
※なお、主な成果指標「ファシリティマネジメント施策による歳入(千円)」に係る令和元年度歳入実績の減少の主となる要因は、第3庁舎の貸付終了によるものです。															

組織・人材								主管課：人材育成課							
政策法務推進事業		政策法務推進計画に基づき、研修の実施等の人材の育成、政策法務主任の設置等の組織の充実、法令・判例の解説等の入手を容易にする環境の整備、行政リーガル・ドック事業等の予防法務を実施します。													
担当課	区分	R1当初予算			R1決算見込	R1職員給与費(目安)			R2当初予算	R2特定財源			R2一般財源		
総務課	継続	4,047			3,672	9,888			4,143	0			4,143		
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標				H30実績	R1実績	R2目標				
研修受講者数(人)	208	220	200	自治体法務検定シルバークラス以上取得者累計数(人)				93	112	132					
R1年度の取組みと評価_改善点							R2年度の現状_課題_取組み								
・政策法務研修計画に基づき各研修を実施しました。また、申請に対する処分をテーマに行政リーガル・ドックを実施しました。 ・研修及び行政リーガル・ドックを継続して実施してきたことにより、職員の政策法務に対する意識が向上しています。 ・全庁的に更なる政策法務に対する意識向上を図るため、継続して研修及び行政リーガル・ドックを実施する必要があります。							・研修及び行政リーガル・ドックを継続して実施してきたことにより、職員の政策法務に対する意識が向上しています。 ・全庁的に更なる政策法務に対する意識向上を図るため、継続して研修及び行政リーガル・ドックを実施する必要があります。 ・政策法務研修計画に基づき各研修を実施します。また、申請に対する処分をテーマに行政リーガル・ドックを実施します。								

施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

組織・人材								主管課：人材育成課									
職員研修事業		職員一人ひとりの資質の向上や専門知識の習得を図るため、担当部門や勤続年数に応じた研修を実施します。また、組織外からの知識や情報を組織内に吸収し、組織としての創造性を高める効果的な方策として政策自主研修を行う職員に研修に係る経費等を助成します。															
担当課		区分		R1当初予算		R1決算見込		R1職員給与費(目安)		R2当初予算		R2特定財源		R2一般財源			
人材育成課		継続		17,327		15,539		9,852		18,559		388		18,171			
主な活動指標		H30実績		R1実績		R2目標		主な成果指標				H30実績		R1実績		R2目標	
職員数(毎年4月1日現在)(人)		1,056		1,078		1,102		職員自主研修助成者数(人)				45		37		45	
集合研修実施件数(件)		28		27		27		派遣研修派遣職員数(人)				55		59		67	
R1年度の取組みと評価_改善点								R2年度の現状_課題_取組み									
<p>人材育成基本方針に基づき、期待以上の市民サービスが提供できる職員を育成するため、接遇研修やマナー研修などを実施しました。</p> <p>さらには、自治大学校や市町村アカデミーなどに職員を派遣し、庁内研修では得ることのできない専門的な知識の習得や他の自治体職員との交流を深めることにより、情報の人的ネットワークの構築に努めました。</p>								<p>女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が制定され、女性が活躍できる環境作りや意識の改革が求められています。流山市においても、女性の管理職への意欲を向上させるような研修を検討していく必要があります。</p> <p>研修の内容について、研修後のアンケートの内容や委託業者のノウハウを生かし、研修内容の充実に努めていきます。</p>									

行政経営								主管課：									
インターネット議会中継システム事業		流山市議会のホームページ上で本会議の映像を公開し、市民などに対して情報の共有化を図ります。また、令和元年第3回定例会から導入した本会議の手話同時通訳中継を引き続き実施し、より分かりやすく開かれた市議会を目指すものです。															
担当課		区分		R1当初予算		R1決算見込		R1職員給与費(目安)		R2当初予算		R2特定財源		R2一般財源			
議会事務局		継続		6,111		4,076		4,909		6,590		0		6,590			
主な活動指標		H30実績		R1実績		R2目標		主な成果指標				H30実績		R1実績		R2目標	
インターネット配信回数(回)		24		25		24		インターネット配信閲覧者延人数(人) ライブ中継(人)				12,556		12,198		12,600	
								インターネット配信閲覧者延人数(人) 録画中継(人)				3,907		5,945		6,000	
R1年度の取組みと評価_改善点								R2年度の現状_課題_取組み									
<p>・本会議の様子をインターネット中継し、広く市民の皆さま等に議会の様子を伝えました。</p> <p>・議場内の映像、音響システムの老朽化に伴う不具合に対する抜本的な対応として、新たなシステムの導入をし、第3回定例会より運用を開始しました。また、第2回定例会まで行っていたタブレット採決について、老朽化による不具合が多く発生したことから、ボタン式の新たな採決システムを導入するとともに本会議の手話同時通訳をインターネット中継することで、より多くの方に議会の様子を伝えることが可能となりました。</p> <p>・本事業については、本会議中の議員による採決操作が非常に簡易になったことにより、採決時間を短縮できた他、県内でいち早く手話同時通訳を導入したことにより、耳の不自由な方にも市議会の様子を分かりやすくお伝えすることが可能となったことについて、非常に高く評価できるものと考えています。</p> <p>・引き続き、わかりやすく開かれた市議会を目指し、安定したインターネット中継を行っていく必要があります。</p>								<p>・昨年度導入した新たな映像・音響システムについて、適切な運用、保守に努めていきます。</p> <p>・新たな採決システムの導入により採決時間の短縮が実現しました。</p> <p>・手話同時通訳の導入により、耳の不自由な方にも市議会の様子を分かりやすくお伝えすることが可能となりました。</p> <p>・今年度も引き続き安定したインターネット中継を行い、より分かりやすく開かれた市議会を目指すものです。</p>									

議会ICT推進事業		流山市議会ICT推進基本計画に基づき、市議会ホームページの充実とセキュリティの向上を図りオープンデータの活用を継続することによって、より一層市民に開かれた市議会の実現を目指すものです。															
担当課		区分		R1当初予算		R1決算見込		R1職員給与費(目安)		R2当初予算		R2特定財源		R2一般財源			
議会事務局		継続		292		77		351		330		0		330			
主な活動指標		H30実績		R1実績		R2目標		主な成果指標				H30実績		R1実績		R2目標	
Facebookコラム掲載数(回)		12		12		12		流山市ICT推進基本計画に基づく実施計画事業数に対する実施事業割合(%)				94		96		96	
R1年度の取組みと評価_改善点								R2年度の現状_課題_取組み									
<p>市議会のホームページは、平成24年10月から市のホームページから独立し、独自ドメインを取得し、迅速な情報提供を行っています。また、平成30年度から市議会ホームページの暗号化を実施し、セキュリティの向上を図っています。</p> <p>市議会独自のホームページであることから、市議会の情報掲載を議会独自に迅速に行うことができ、積極的に情報発信ができていた点について、評価できるものと考えています。</p> <p>今後も積極的に議会情報について発信を行い、より一層市民に開かれた市議会の実現に向け取り組んでいくべきと考えています。</p>								<p>市議会独自のホームページであることから、積極的に市議会情報の発信を行っています。今年度も引き続き、積極的な発信を行い、より一層市民に開かれた市議会の実現に向け取り組んでいくべきと考えています。</p> <p>平成30年度からホームページの暗号化を実施し、セキュリティの向上を図っていますが、引き続き業者と連携を取り、安定したセキュリティの確保に努めていく必要があります。</p>									

全庁LAN整備事業		パソコン配備やインターネット環境の構築等、情報通信基盤である全庁LAN環境を維持管理します。また、AIを活用した議事録作成支援システムの導入により事務の軽減を図るとともに、マイナンバー制度の運用に伴い、市民の個人情報等の安全管理を徹底するための情報セキュリティ対策を実施します。															
担当課		区分		R1当初予算		R1決算見込		R1職員給与費(目安)		R2当初予算		R2特定財源		R2一般財源			
情報政策・改革改善課		拡充		73,496		91,478		5,026		218,753		6,451		212,302			
主な活動指標		H30実績		R1実績		R2目標		主な成果指標				H30実績		R1実績		R2目標	
全庁LANパソコン整備台数(台)		973		1,007		1,077		配備に対する全庁LANパソコン不足台数(台)				0		0		0	
標的型攻撃メール対策機器ウイルス処理件数(件)		432		482		600		ウイルス感染件数(件)				0		0		0	
R1年度の取組みと評価_改善点								R2年度の現状_課題_取組み									
<p>【庁内パソコンのWindows10へのアップデート】</p> <p>・Windows7のサポートが令和2年1月で終了することから、年度中に426台のパソコンをWindows10に更新し、全てのパソコンを安全な状態に保つことができました。</p> <p>【RPA及びAIの導入、実証実験】</p> <p>・業務の効率化し、職員は職員でしかできない業務に専念するため、RPA(業務自動化システム)の導入及びAIを活用した議事録作成支援システムの実証実験を行いました。</p> <p>【情報セキュリティ外部監査の実施】</p> <p>・情報セキュリティを適正な状態に保つため、外部機関からの情報セキュリティ監査を実施しました。</p> <p>※補足：本事業は、平成30年度予算から20,000千円程度の繰越があるため、当初予算を決算見込が上回っています。</p>								<p>【庁内パソコン】</p> <p>・不足するパソコンが70台程度あり、職員がICTを活用した業務を遂行できるよう、早期に配備を行う必要があります。</p> <p>【RPA及びAIの導入】</p> <p>・RPAを導入する事務の拡大を図るとともに、AIを活用した議事録作成支援システムについては、実証実験を踏まえ、本格導入を予定しています。引き続き、AIの調査研究を行い、業務効率化を進めてまいります。</p> <p>【情報セキュリティ対策の強化】</p> <p>・東京オリンピック・パラリンピックの開催は1年延期となりましたが、情報セキュリティ上のリスクが引き続き高い状態が想定されることから、対策の継続及び強化を行います。</p>									

施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

行政経営								主管課:							
北上市との姉妹都市締結 (姉妹都市締結事業)		友好都市の岩手県北上市との間で、将来にわたり文化交流や親善を深めることとし、姉妹都市の盟約を交わします。令和2年1月29日に調印式典及び締結祝賀会を開催します。													
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源						
企画政策課	新規	933		609	1,978		0	0	0						
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標						
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み										
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年第4回定例会において姉妹都市締結に係る「盟約」について議会の議決をいただきました。 令和2年1月29日、流山市役所において、相馬市、信濃町、能登町の関係者の立ち合いのもと、北上市と姉妹都市の盟約を締結しました。 					<ul style="list-style-type: none"> 前年度で終了したため記載なし。 										
公文書一元管理事業		公文書を一元的に管理することにより、市民等の情報公開の申請又は要望に適切に対応します。現在の書庫の収容量は限界に近づいているため、令和2年度中に電動書架を増設します。													
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源						
総務課	継続	197		174	2,665		19,334	14,200	5,134						
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標						
書庫(水道局跡地)の収納率(%)		95.1	97.7	83.5	保存文書の集約率(%)		84.2	83.5	84.0						
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み										
<ul style="list-style-type: none"> 公文書を適切に保管し、情報公開の申請等に対応しました。電動書架増設に係るスケジュール等の検討を行いました。 適切な公文書の保管を行っています。電動書架増設に向けた対応を行っています。 電動書架増設に向けた具体的な作業手順を決定する必要があります。 					<ul style="list-style-type: none"> 電動書架増設工事請負契約を締結します。 電動書架増設工事に当たり、保存箱の置き場所の指定等の具体的な作業手順を決定します。 										
広報発行事業		広報ながれやま(月3回。年間37回のうち3回は特集号、年1回の号外特集号)をよりタイムリーな紙面構成で発行し配布(新聞折り込みや宅配など)します。また、市ホームページや携帯電話のメール、スマートフォンのアプリなどを活用した情報サイト、各メディアへのパブリシティ(マスメディアへの情報提供)などを通じて市政情報を広く発信します。													
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源						
秘書広報課	継続	45,779		44,446	24,546		47,123	0	47,123						
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標						
					「マチイロ」の登録件数(件)		3,724	4,775	5,700						
					広報ながれやまの内容や情報量に満足している人の割合(%)		72.3	77.1	78.0						
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み										
<ul style="list-style-type: none"> 取組内容 転入者向けに「マチイロ」(広報紙などを閲覧できる行政情報アプリ)の案内資料を配布しました。 評価 増加する人口に対して、電子媒体での広報紙閲覧を促進することができました。 改善点 転入者以外にもマチイロの利用を周知する必要があります。 					<ul style="list-style-type: none"> 現状 マチイロの登録件数が順調に増加しています。 課題 30代、40代以外のマチイロ登録者が少ない状況です。 取組内容 マチイロの利用を多世代に向けて呼びかけるチラシの配布や広報掲載を行います。 										
見やすく分かりやすいホームページ運営事業		市の公式ホームページについて、CMS(コンテンツマネジメントシステム)を利用した管理・運営を行い、「見やすく」「分かりやすい」情報提供を行うことで、流山市民はもとより市外の方や企業の方にも流山市の魅力や各種情報をタイムリーに発信します。													
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源						
秘書広報課	継続	6,175		6,059	3,507		6,550	2,000	4,550						
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標						
					市ホームページの月平均ページビュー数(回)		783,721	897,824	900,000						
					ページ内アンケートで「ページを見つけやすい」と答えた人の割合(%)		66.05	62.27	67.00						
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み										
<ul style="list-style-type: none"> 取組内容 ウェブアクセシビリティに配慮したページとなるよう、ページデザインを更新しました。 評価 上記更新を行ったページは、総務省が提供するアクセシビリティ評価ツールによりチェックを行い、エラーが生じていないことを確認しました。 改善点 リンク切れが生じないよう定期的に確認する必要があります。 					<ul style="list-style-type: none"> 現状 ページ内アンケートで「ページを見つけやすい」と答えた人の割合が低下しています。 課題 市ホームページを訪れる人が目的のページにより到達しやすいサイト構成・ページ内容とする必要があります。 取組内容 各ページに最新の情報を掲載すると共に、不要なページは削除するよう全庁的に促すほか、サイト構成についても適宜見直しを行います。 										

施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

行政経営								主管課:	
広聴活動事業		書簡や電子メールにより市民の意見等を幅広く収集するほか、定期的にタウンミーティングを開催して市民の声を直接伺います。 掲載した意見等については所管課と連携して対応を行い市政へと反映させます。							
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源	
秘書広報課	継続	13,024		12,440	21,737	14,306	0	14,306	
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
タウンミーティング開催回数(回)		8	9	9	無作為抽出型タウンミーティングに「満足した」と回答した参加者の割合(%)		-	81.9	82.0
					住民の声が市政に反映されていると感じる市民の割合(%)		73.9	72.0	74.0
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組内容 サイレントマジョリティ及び若年層の意見を抽出するため、無作為に抽出した18歳~59歳の市民をタウンミーティングに招待する試みを行いました。 評価 当日のアンケートでは「満足だった」との回答が81.9%を占め、自由記述欄においても概ね好意的な意見をいただくことができました。 改善点 タウンミーティングの司会を市職員(秘書広報課長)が行うと「市民対行政」という構造になるため、より建設的な議論を行うための工夫が必要です。 					<ul style="list-style-type: none"> 現状 タウンミーティングの司会を市職員(秘書広報課長)が行うと「市民対行政」という構造になりやすい現状があります。 課題 より建設的な議論が生じやすい環境を整えることが必要です。 取組内容 司会に外部のファシリテーターを採用し、第三者の視点を交えた公平・公正な進行を行うことで、議論の質的向上を目指します。 				
次期総合計画の策定(基本計画・実施計画進行管理事業)		市民意識調査などの基礎調査や総合計画審議会からの答申を踏まえ、基本構想・基本計画の策定を進めます。平成31年9月にパブリックコメント、第4回定例会に議案の上程を予定しています。							
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源	
企画政策課	継続	7,512		7,470	19,776	0	0	0	
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 8月 素案の策定 9月 パブリックコメント手続の実施 タウンミーティングの開催 11月 「基本構想・基本計画」議案を上程 12月 「基本構想・基本計画」議案の議決 平成29年度から進めてきた、次期総合計画の策定について、形にすることができました。 					<ul style="list-style-type: none"> 前年度で終了したため記載なし。 				
TX沿線整備地区の字の区域の名称変更事業		つくばエクスプレス沿線整備地区で進められている土地区画整理事業の換地処分に合わせて、当該地区の字の区域及び名称の変更を行います。住所変更通知書の作成、街区表示板等の設置等の業務を、鱈ヶ崎・思井地区については令和2年度、木地区については令和2年度から令和3年度に継続して実施します。							
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源	
総務課	継続	35,582		34,899	6,333	14,778	0	14,778	
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
字変更業務の進捗状況(%)		-	100	100					
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み				
5月10日に新市街地地区、10月4日に西平井・鱈ヶ崎地区の土地区画整理事業の換地処分が行われ、これに合わせて字の区域及び名称の変更を実施しました。関係機関との連絡調整を行い、住所変更手続は概ね順調に終了することができました。					令和2年度中に鱈ヶ崎・思井地区、令和3年秋頃に木地区の換地処分が予定されていることから、これに合わせて字の区域及び名称の変更に向けて、各種業務を進めます。住民の皆様には、適切な時期にお知らせするとともに、問合せに対しては丁寧な説明を行います。				
証明書コンビニ交付事業		マイナンバーカードを活用し、全国の主要コンビニエンスストアなどで住民票、印鑑証明、戸籍事項証明、税証明等の交付が受けられるコンビニ交付サービスを導入し、市民の利便性向上を図ります。							
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源	
市民課	新規	23,000		18,516	561	23,035	0	23,035	
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
マイナンバーカード交付件数(件)		3,082	5,316	10,000	証明書コンビニ交付件数(件)		-	664	3,800
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組内容 R2年2月3日より新規実施し、広報やホームページで啓発活動を行いました。 評価 全国主要コンビニエンスストア等で各種証明書の交付が受けられるようになり、市民の利便性の向上が図られました。 改善点 コンビニ交付の件数を増加させることが必要です。 					<ul style="list-style-type: none"> 現状 マイナンバーカードの交付件数及びコンビニ交付件数が少ない状況です。 課題 マイナンバーカードの交付件数及び証明書のコンビニ交付件数を増加させることです。 取組内容 マイナンバーカード交付時及び更新時に、コンビニ交付のパンフレットを配布して周知を図っていきます。 				
保育事務管理事業		保育課における会計年度任用職員の賃金や入所事務に係るシステムなどの事務管理費を計上し、保育所の安全な運営の維持や保育所入所事務の適正な執行と事務効率の向上を図ります。							
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源	
保育課	一部新規	30,022		31,963	3,269	30,819	0	30,819	
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
正規保育課職員数(人)		17	19	19					
R1年度の取組みと評価_改善点					R2年度の現状_課題_取組み				
<p>(取組内容と評価)</p> <p>子育て世代の増大に伴い、保育所入所の関連事務量が增大しています。また令和1年度は10月より保育料の無償化への対応もありましたが、適正に事務を執行することができました。また、入所選考についてはAIを活用したシステムを導入し事務の確実性と効率の向上を図りました。</p> <p>(改善点)</p> <p>適正な事務執行に努めるとともに事務効率の向上を図りましたが、保育料無償化への対応などにより職員一人一人の事務負担は大きくなりました。</p>					<p>(現状と課題)</p> <p>令和2年度は昨年導入された保育料無償化の事務執行や新園の開所による入所希望児童の更なる増加等、事務量の増大が見込まれます。職員一人一人の事務負担の平準化を図りつつ、入所選考におけるAIの活用を継続することで、より効率的な事務執行を目指します。</p>				

施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

マーケティング

主管課：マーケティング課

流山市ブランド確立と住民誘致の推進事業								「住み続ける価値の高いまち」としての流山市の都市ブランド確立を推進します。市の知名度とイメージの向上を図るための情報発信とイベントを行い、住民誘致の促進と市民満足度を高める活動を行います。									
担当課		区分		R1当初予算		R1決算見込		R1職員給与費(目安)		R2当初予算		R2特定財源		R2一般財源			
マーケティング課		継続		24,365		23,185		29,845		23,492		2,000		21,492			
主な活動指標		H30実績		R1実績		R2目標		主な成果指標				H30実績		R1実績		R2目標	
シティセールスイベント開催回数(回)		5		6		2		常住人口(1/1現在)(人)				190,145		195,087		200,000	
								イベント来場者数(人)				110,100		163,900		30,000	
R1年度の取組みと評価_改善点								R2年度の現状_課題_取組み									
<p>■(主な)取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏駅PR広告について、デジタルサイネージ広告やWEBメディア上での広告など、新たな広告媒体を活用したPRを実施しました。 ・「グリーンフェスティバル」および「森のマルシェ」イベントを実施しました。 <p>■評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで実施してこなかったデジタル媒体を活用した方法をとったことで、公式サイト閲覧数が大幅に増え、よりターゲット層へ流山市の魅力が届くPRができました。 ・各イベントの企画検討に力を入れた結果、過去最高の来場者数を記録し、市の知名度とイメージ向上に寄与することができました。 <p>■改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏駅PR広告については、より効果的なPR方法を検討していきます。 ・イベントについては、市民や市内団体/市内事業者との協働企画を増やしていきます。 								<p>■現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の駅の媒体を活用したPR広告も、開始から10年程が経ち、目新しさが少なくなってきました。 ・住民誘致と合わせて、流山市のブランド確立を推進していくことが必要となります。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月末までの大規模イベントを中止としました。 <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PR実施方法の改善、再検討が必要です。 ・住民誘致のための市外向け企画だけではなく、ブランド確立に向けた市内の魅力発信も重要です。 ・9月末までのシティセールスイベントが中止のため、この状況にあった発信方法の検討が必要です。 <p>■取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏駅PR広告業務については、広告媒体を駅に絞らず、幅広い形での提案型プロポーザルを実施します。 ・市民や市内団体/市内事業者との協働企画を増やし、「シビックプライドの醸成」を推進することで、市の魅力を発信していきます。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止を最優先に考えつつ、今後の情勢を見ながら、11月以降のイベントについて、開催可否や内容を実行委員会と協議していきます。 									

※予算等の金額の単位はすべて千円です。